

北九州学術研究都市 大学研究シーズ集

マルチモーダルAIによる衛星定量予測解析基盤

雲被りを克服する次世代リモートセンシング解析技術

研究課題

【課題橋渡しガイド】

環境モニタリング・センシング技術 AIによる画像認識・物体検出
ビッグデータ解析・活用手法 AI・ビッグデータの活用 GX（省エネ・環境影響）
ESG・SDGs経営

雲や観測制約で欠損する衛星データをAIで補い、社会に役立つ定量的解析基盤を実現する。

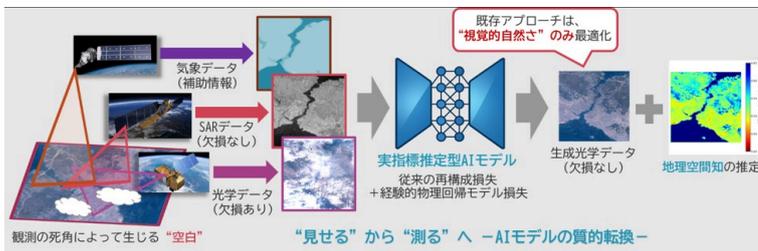
私の研究

【研究キーワード】

リモートセンシング AI 衛星データ解析 雲被覆補完 定量指標予測 環境・防災応用

【技術コンセプト】

雲被覆による衛星データ欠損に着目し、マルチモーダルAIによる定量指標予測の新たな視点を創出することで、光学・SAR・気象データを統合した高精度衛星解析基盤を構築する。



【とっておきの一枚！】

マルチモーダルAIによる衛星データ解析と地理空間情報推定

【研究内容】

本研究では、雲や観測制約により欠損する衛星データを補完し、定量的な環境指標を安定的に推定する解析基盤の構築を目指す。技術コンセプトの実現手段として、光学衛星データとSAR、気象データを統合したマルチモーダルAIモデルを用いる。さらに、シミュレーション手法や統合的解析手法を活用し、農業・防災・環境分野での社会実装を見据えた高精度な指標予測を実現する。

研究者



【プロフィール】

北九州市立大学国際環境工学部・大学院国際環境工学研究科
情報システム工学科（信号処理）
松岡 諒（マツオカ リョウ）